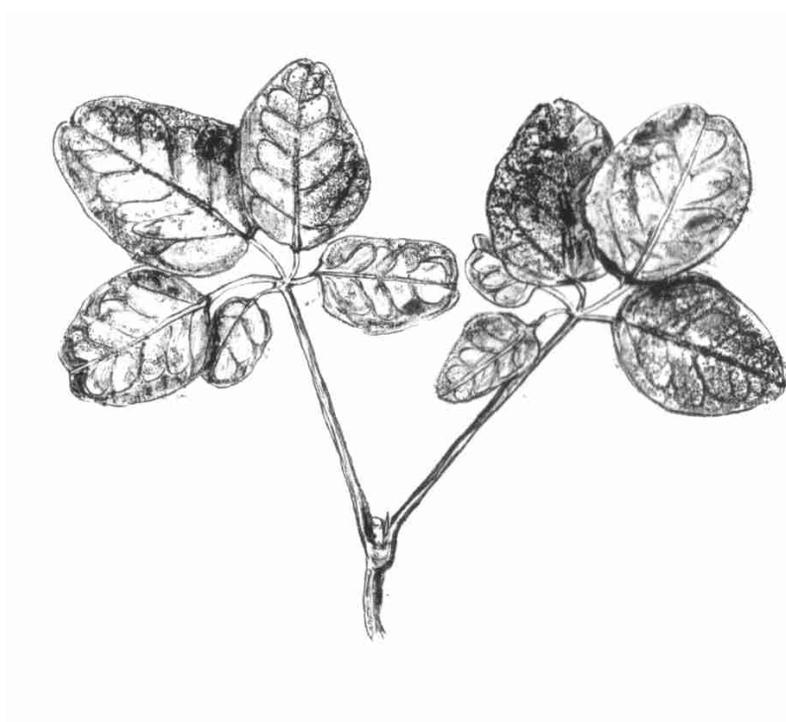


# 水トラストニュース

2015.12 No.33



## もくじ

森林林業環境機械展示実演会	..... 1
林業女子、粗朶沈床、里山資本主義	..... 3
自家製みりんに挑戦	..... 4
森に住んでる白い奴	..... 5
2014年度 収支決算報告	..... 6

# 森林林業環境機械展示実演会

山口大輔

水トラストニュースの読者の皆さん初めまして。山口大輔と申します。名古屋生まれの名古屋育ち、今年6月まで一般企業で働き、現在名古屋 NGO センター主催の NGO 育成のコミュニティカレッジに参加しながら、就職活動中です。国際協力、環境関係のボランティア活動をしようと思い、「名古屋 ボランティア」でインターネット検索したところ出てきたウェブサイト「ボラみみ」を通じて、みたけ・500万人の木曾川水トラストの活動を知り、参加しました。毎月第2土曜日とその翌日の日曜日に活動があり、そのうち日曜日の活動は御嵩町有林で間伐材の枝打ち、伐採、丸太運びです。一通り体験してみたところ、枝打ちは高いところがいまいち苦手、伐採はチェーンソーの動きと倒れる大木がちょっと怖く感じたので(参加者の皆さんは安全に細心の注意を払って作業されています)、単純な力仕事で派手さもなく、皆さん敬遠気味と思われる、2メートル長さに玉切りされた丸太を斜面の上や下(馬力の多目的ウインチ併用)から林道脇へ運搬する作業を個人的には気に入っています。直径の小さいものは肩でバランスを取りながら一人でも運べますが、樹齢50年もあるような直径の大きいものは5人でも骨が折れます(5人もいると、誰か1人くらい力を出していなくてもわからないと正直なところ思っています。その1人はわたしのことではありませんよ・笑)。梅雨明け直前の7月中旬に1週間雨が降り続いた後、初めて参加しましたが、地面はぬかるんでおらず、森林の保水力を実感しました。汗が滝のように流れる蒸し暑い中でしたが、ヒノキの高木が頭上に生い茂り、直射日光が地面に届かず、熱中症になる心配はありません。重いものを運んだ翌日(や年齢からくる翌々日)は全身筋肉痛で動けなくなるのではないかと心配していましたが、そのようなこともなく、森林の癒しパワーを受けたのかと思いました。



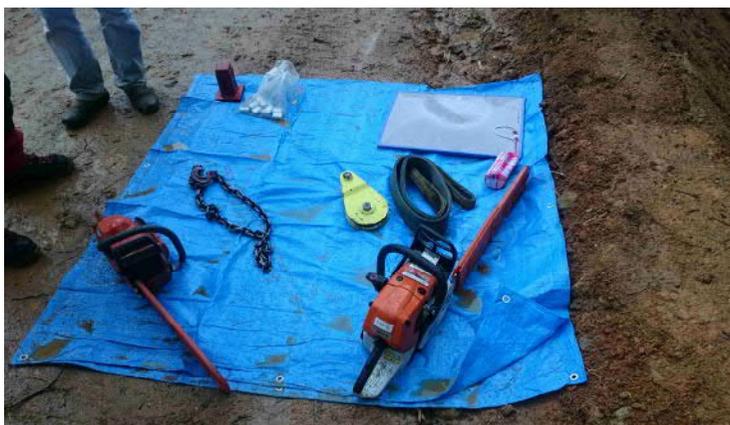
ドイツ人フォレスター(一番左、スタイリッシュな林業作業服)、中古大型農業兼用トラクター(110馬力)、リモコン式大型ウインチ、アーム付きトレーラー。道路は断面がカマボコ型の欧州式林道。

上述の NGO コミュニティカレッジ活動の一環で、10月の連休に高山市でまちづくりを行う NPO ムラのミライとまちづくりスポットの協力の下、2泊3日のフィールドワーク研修を行いました。その研修中に、岐阜県揖斐川町でこの連休中に同時に行われていた第39回全国育樹祭の記念行事である、森林・林業・環境展示実演会を見学してきましたので、その様子の一部をご報告します。このイベントは(一社)林業機械化協会の主催で、高山市一之宮町にあるモンデウス飛騨位山スノーパークで10月11(日)、12日(祝)の2日間にわたって行われました。冬にはスキー場になる場所ですが、油断しており、3枚の重ね着では風邪をひかない限界でした。宿舎に着いたあと、2枚の重ね着の受講者と暖かいお風呂へ直行しました。11日の来場者は約5,000名で山中にも関わらず、想像以上の盛り上がりを見せていました。通常価格の3割引きで(その3割は我々の税金ですが・・)蕎麦、とうもろこし(タカネコーン)、飛騨牛コロケ・串焼き、高山ラーメンと言った地元特産品の屋台、数々の受賞歴のあるドイツ人アーティストによるチェーンソーアート実演など、家族連れを楽しませる仕掛けもありました。国内外的林業機械各社が自社製品の展示・実演を競っていました。

その後マイクロバスで林道を登り、欧州式林道とホイール系機械作業システムの実演を見学しました。欧州式林道は、断面がカマボコ型で、降水は道の両端に流れます。一定間隔(30~50メートル)で道の下に横断排水を建設し、斜面の下方へ水勢を弱めたうえで流します。この結果、雨後にも道がぬかるみならず、作業の支障になりません。この後、間伐作業の実演中に土砂降りとなり、この道路の排水能力が証明されました。そして、ドイツ人森林作業士が多機能森林業についての説明と、機械の実演を行いました。多機能森林業とは森林の持つ(自然)保護、(人の)保養、(木材)利用機能を統合的に取り扱い、持続可能な林業を目指すものです。上記の欧州式林道を使った水のマネジメント、間伐、幼木・樹皮を荒らす鹿の駆除が作業の三本柱です。土壌を痛めるクローラ式(移動はキャタピラ)機械は一切使用せず、ホイール式(移動は車輪)機械を使用するのが特色です。多機能森林業について詳しくお知りになりたい方は、以下のリンクをご参照ください。

<http://www.smart-sustainable-solutions.jp/index.php?id=1>

国の保護政策もあるとはいえ、日本の林業にも元気があるのだと初めて感じた半日間でした。



推奨間伐の道具。水トラストと同じ。

# 林業女子、粗朶沈床、里山資本主義

トラストの森や町有林にやってくる若者が増えて  
います。最も多いのが大学生で、就職試験の面接  
に備えてボランティア体験をしておこうという魂胆の  
学生も多いようです。すでに働いている若者では、  
コンピューター関連の仕事などでストレスを抱えて  
いたり、このままで良いのかという自分探しの若者  
もいます。一見さん(イチゲンサン)で終わる人も多  
いのですが、中にはリピートしてくる楽しみな人材も  
います。

右の新聞記事は昨年2月のもので、OLや大学院  
生など40人もを有する「林業女子@東京」が、  
千葉県市原市で活動している様子です。そもそも  
林業女子会は、2010年に京都で女子学生を中心にして結成されたのが始まりで、その後、静岡、岐阜、  
兵庫などにも誕生しているとのこと。

日本の林業労働者のピークは、1960年の45万人でした。これが2007年にはわずかに5万人になり、  
しかも65歳以上の高齢者が25%を占めているという悲劇的な状況です。食料自給率39%も嘆かわし  
い状況ですが、木材自給率はその半分の20%(2000年)まで落ち込み、リーマンショックで住宅建設が  
減少して、見かけ上28%まで回復(?)しましたが、国産材供給量は増えていません。しかし、原発をゼ  
ロにし、石炭や石油への依存を出来るだけ減らして、この日本列島に明るい未来を構築するためには、  
国土の68%を占める森林の活用は不可欠です。これは地球を破たんさせないための唯一の方策でもあ  
ると思います。都会でブラック企業に搾り取られ、非正規雇用で働かざるをえない若者たちが、森に目を  
向けつつあるというのは明るい兆候です。より大きな流れになることを期待したいものです。トラストの森  
も、そのお手伝いをしていきたいと思ひます。

★

粗朶沈床(ソダチンショウ)という言葉をご存知でしょうか。明治時代にオランダからやってきて九頭竜  
川や木曾三川、庄内川などの治水に貢献した技師・ヨハネス・デレーケが持ってきた治水工法です。粗  
朶は、細い木を伐って束にしたものです。これを河床に敷き詰めて水流で削られないようにするのです。  
こんな頼りない材料で大丈夫なのかというと、実はコンクリートを使うよりも丈夫で長持ちし、水を跳ね返  
すのでなく柔軟に水を通す優れたものの材料なのだそうです。デレーケが指導して設置された木曾川のケ  
レップ水制に用いられた粗朶は139年を経過してなお現役だそうです。(この話は、豊田市・矢作川研究  
所が月刊で発行している「RIO」No. 186に柳沢直さんが書かれた記事が出典です)

以前に紹介した藻谷浩介「里山資本主義」には、欧米では木造住宅が見直され、9階建ての木造住宅  
が建ちはじめたことや、木質ペレットボイラーや発電が石油より優れていることが実証されつつあること  
などが紹介されていますが、まさに木材利用のルネッサンスです。不幸な福島原発事故を引き起こして



しまった私たちが、この列島で立ち直り、質素だけれども平等で心安らかな社会を形成し、同時に地球環境を破たんさせない暮らし方を選択し、隣国と仲良く共存していくためには、森林の活用を避けては通れません。というよりも、森林こそこの列島の命綱です。(大沼淳一記)



出荷を待つ粗朶。長さは2m70cmに揃えられている

出荷を待つ2.7mの粗朶の束



河川を閉め切って粗朶沈床を施工している現場(長良川;岐阜市)

粗朶が使用されている長良川の治水現場

## 自家製みりんに挑戦

小西屋

米コウジと蒸したもち米を同量くらいの配合で混ぜ合わせ、その2倍量ほどの米焼酎を注ぎ入れて半年以上放置しておく、みりんになります。もうちょっと詳しい資料によると、

材料 焼酎(35°)・・・600cc、米コウジ・・・200～300g、酒・・・大さじ2、もち米・・・2合(300cc)、炊飯用の水・・・炊飯メモリで1.5合分、塩・・・できあがり分量の2%(酒税対策)

1. もち米を研ぎ、炊飯器の内釜の米1.5合のラインまで水を入れる。そこに大さじ2杯の酒を加えて、一晩置いておく。(もち米を蒸すよりこうした方が芯が残らないとか)
2. もち米を炊く。炊きあがったらあら熱をとって焼酎を加える。
3. 米コウジを手のひらでもみほぐしバラバラにする。
4. 2に3の米コウジを加える。(この時もち米の温度が高すぎるとコウジ菌の酵素が働かなくなるので注意)
5. 梅酒に使うガラス容器に4を詰めて半年ほど発酵(じっと待つ)
6. 半年たつと黄金色のみりんが上澄みになっているので、粗い目のザル→細かい目のザル→さらし布と三段階でこす。
7. こし終えたら、ザルに残っているカスをさらし布で十分にしぼる。(このカスは粕漬けに利用すると良い。)
8. しぼった液の重さの2%の塩を加えてできあがり！(これで酒ではなくなるらしい。)ちなみにこの2倍の分量で約1ℓの本みりんができます。ちょっと幸せな気分になります。どうぞお試しあれ。

主な参考資料「とことんおいしい自家製生活」永井良史著 海と月社刊  
作者は阪神淡路大震災をきっかけに、災害時に自己調達できるようにと情報収集を始めて、まとめたのがこの一冊らしい。

# 森に住んでる白い奴

水トラストの森で林道整備をしていたとある秋の日、朽ちた丸太に出入りする白い生き物を、僕は見つけた。その生き物は朽ち木や落ち葉に含まれるセルロースを分解し土に還してくれる、とっても良い奴。よほど寒いところ以外なら日本中世界中に住んでいる彼らは地球環境に必須の存在だけれど、僕にとっては仕事上の敵。ちなみに僕は住宅の設計や改修工事を手がける建築士だ。

敵の名前は「シロアリ」と言う。

日本にいるシロアリはイエシロアリ・ヤマトシロアリ。それからアメリカカンザイシロアリという外来種も入ってきている。水トラストの森にいたのはヤマトシロアリだ。



土中に住むシロアリ

丸太を出入りする彼らをしばらく観察していると、体長2センチほどの黒アリがやってきた。次の瞬間、黒アリがシロアリを襲う。肉食の一部の黒アリにとって、シロアリは貴重な動物性タンパク源。つまり「ご馳走」なのだ。

「アリ同士食い合うのか？」と思われた方ご安心を。黒アリとシロアリは別の種族である。実は黒アリは蜂の仲間。シロアリはゴキブリの仲間。

水トラストの森でも水面下、もとい地下下では熾烈な食物連鎖の戦いが繰り返されているのだ！

仕事で「家に羽アリが出たので見てほしい」という依頼があると調査に向うのだが、捕まえて調べてみると黒アリの時とシロアリの時と両方ある。見分け方にはコツがあって、4枚の羽が同じ形がシロアリ。4枚の羽が2枚ずつ違う形をしているのが黒アリだ。蝶でもカブトムシでも、飛行機の尾翼のように後ろ羽が小さい特徴があるが、原始的な生き物であるシロアリは等肢目という分類で羽が4枚細長くて同じ形をしているから、それで見分ける。



シロアリの羽アリ

話がだいぶ逸れたけれど、水トラストの森で林道整備をしていたとある秋の日、小1時間もシロアリの観察少年と化してしまった僕の近くで、後藤さんが黙々と作業を続けてくれた。

みなさん後藤さんに感謝しながら道を通りましょう。(笑)

水トラストの森には僕のもう1つの敵、「モクザイフキユウキン」という奴がいるが、その話はまた別の機会に。

JIN 建築工房 1級建築士事務所 小森 仁

# 2014年度 収支決算報告

2014年4月1日から2015年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
(資金収支の部)				
<b>I 経常収入の部</b>				
<b>1 会費収入</b>	<b>140,000</b>	<b>126,000</b>	<b>14,000</b>	
1) 正会員会費収入	40,000	40,000	0	正会員年会費 2000円×20名
2) 支持会員会費収入	100,000	86,000	14,000	支持会員年会費 2000円×43名
<b>2 事業収入</b>	<b>150,000</b>	<b>291,400</b>	<b>△141,400</b>	教育委員会・環境大学より講座経費
<b>3 補助金等収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
1) 民間補助金収入	0	0	0	
<b>4 寄付金収入</b>	<b>200,000</b>	<b>203,000</b>	<b>△ 3,000</b>	
1) 寄付金収入	200,000	203,000	△ 3,000	個人有志より
<b>5 借入金収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
1) 借入金収入	0	0	0	
<b>6 雑収入</b>	<b>55,100</b>	<b>22,638</b>	<b>32,462</b>	
1) 雑収入	5,000	1,500	3,500	春食べ、新年会の会費残など
2) 保険料	50,000	21,000	29,000	ボランティア保険参加者負担分
3) 受け取り利息	100	138	△ 38	預金利息
<b>経常収入合計</b>	<b>545,100</b>	<b>643,038</b>	<b>△ 97,938</b>	
<b>II 経常支出の部</b>				
<b>1 事業費</b>	<b>300,000</b>	<b>360,274</b>	<b>△ 60,274</b>	
1) 水源林の保護育成事業	100,000	210,406	△ 110,406	水源の森みたけ森林管理, ボランティア保険, 他
2) 水源地域環境保全のための政策提言事業	100,000	106,754	△ 6,754	御嵩町有林管理, ガソリン代他
3) 環境保全啓発事業	100,000	43,114	56,886	水トラストニュース印刷製本発送費
<b>2 管理費</b>	<b>165,000</b>	<b>142,782</b>	<b>22,218</b>	
1) 役員報酬	0	0	0	
2) 給料手当	0	0	0	
3) 臨時雇賃金	0	0	0	
4) 福利厚生費	0	0	0	
5) 会議費	12,000	12,000	0	理事会1回 総会1回 役員会12回
6) 旅費交通費	0	0	0	
7) 通信運搬費	10,000	782	9,218	切手
8) 消耗什器備品費	0	0	0	
9) 消耗品費	8,000	0	8,000	封筒
10) 印刷製本費	10,000	10,000	0	資料代
11) 光熱水料費	0	0	0	
12) 賃借料	120,000	120,000	0	事務所賃借料
13) 諸謝金	0	0	0	
14) 租税公課	0	0	0	
15) 雑費	5,000	0	5,000	
<b>3 予備費</b>	<b>15,000</b>	<b>0</b>	<b>15,000</b>	
1) 予備費	15,000	0	15,000	
<b>経常支出合計</b>	<b>480,000</b>	<b>503,056</b>	<b>△ 23,056</b>	
<b>経常支出差額</b>	<b>65,100</b>	<b>139,982</b>	<b>△ 74,882</b>	
<b>III その他資金支出の部</b>				
<b>1 固定資産取得支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
1) 水源の森土地取得費	0	0	0	
<b>2 借入金返済支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
1) 借入金返済支出	0	0	0	
<b>その他資金支出の合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>65,100</b>	<b>139,982</b>	<b>△ 74,882</b>	
前期繰越収支差額	594,925	594,925	0	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>660,025</b>	<b>734,907</b>	<b>△ 74,882</b>	

# 気軽に、楽しく 山仕事に参加しませんか

とき： 毎月第2土曜日およびそれに続く日曜日

集合場所： 御嵩町・中公民館（名鉄広見線・御嵩口下車、すぐ）

集合時間： 午前10時

参加の方法： 電話、ファックス、電子メールなどで申し込んで下さい。

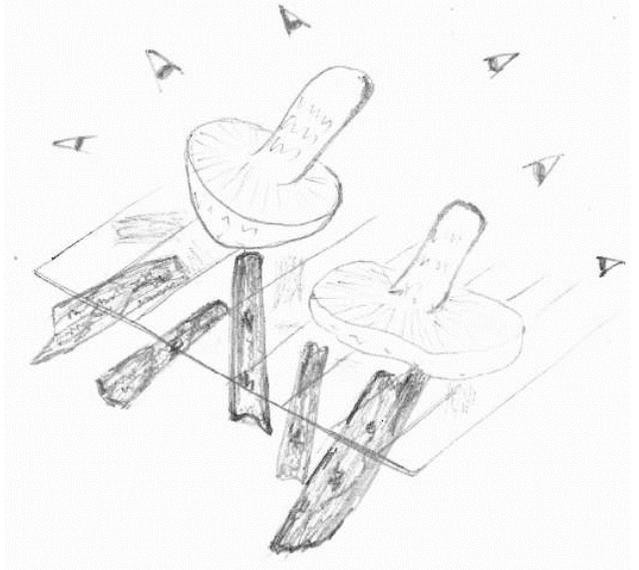
参加申し込み・問い合わせ先： TEL,FAX: 052-735-5453(市村)

E-mail : mitake500npo@yahoo.co.jp

服装： 長袖、長ズボン、作業の出来る履き物

持ち物： 軍手、弁当、水筒

表紙の絵は早川しょう子さん作  
裏表紙の絵は市村加奈子さん作



## 発行

特定非営利活動法人 みたけ・500万人の木曽川水トラスト  
〒456-0034 名古屋市熱田区伝馬2-28-14 名古屋働く人の家気付

TEL&FAX 052-682-4737

郵便振替00800-9-64810

URL <http://homepage3.nifty.com/mitake/>

e-mail mitake500npo@yahoo.co.jp